

令和3年度 総合目録ネットワークへのデータ提供に関する調査票 結果

調査票回収率 **68/68 館 100.0%**

令和4年1月14日～2月18日実施

※中央館が分館についても回答する都道府県については、中央館のみを回収対象とした。

調査対象の内訳	館数	うち回答館数
国立国会図書館サーチへのデータ提供方法がOAI-PMHの館	52	52
国立国会図書館サーチへのデータ提供方法がFTPまたはHTTP-GETの館	10	10
国立国会図書館サーチへデータを提供していない館	6	6

1 今後のシステム入替の予定について

システム入替予定時期

令和3年度中	4
令和4年度中	16
令和5年度中	16
令和6年度中	13
令和7年度以降	14
予定なし	5

2 データ形式等の変更の予定について

データ形式等の変更予定の有無

予定あり	5
予定なし	33
未定	24
データ未提供館のため設問なし	6

変更内容

(のべ)

ID体系変更	2
OAI-PMHのリクエストURL等	3
MARCタイプ変更	1
未定	1

ID体系や、書誌詳細画面のURLが変更となる場合は、全データの入替が必要となります。また、OAI-PMHのリクエストURLを変更する場合も、国立国会図書館サーチ側で設定を変更する必要があるため、ご連絡をお願いします。

なお、MARCタイプ変更が生じる場合は、リプレイス後の新システムから抽出された初回差分データを確認します。上記のいずれかに該当する場合は、事前に余裕を持ってご相談をお願いします。

3 図書館システムについて

図書館システムのベンダー

富士通	36
NEC	17
NTTデータ九州	6
日立製作所	1
その他	8

OAI-PMHへの対応状況（データ未提供館への設問）

対応している	1
対応していない	3
分からない	2

国立国会図書館サーチでは、OAI-PMH（メタデータを交換する標準的な仕組み）という人手を介さない自動的なデータ連携を推奨しています。従来のFTPやHTTP-GETの場合、差分データファイルの作成や、転送・収集予約等の作業が必要ですが、OAI-PMHではシステム間の自動応答で差分データを選択収集するため、データ提供に係る日々の作業が不要となり、データ更新頻度の向上を図りやすくなるといったメリットがあります。また、OAI-PMH連携に伴い、国立国会図書館サーチの書誌詳細画面から資料所蔵館OPACの書誌詳細画面へ直接リンクする仕組みを実現することで、資料の貸出し状況等をリアルタイムで確認しやすくなり、国立国会図書館サーチ経由の一般利用者の利便性も高まります。

現在、データ提供方式がFTPまたはHTTP-GETの館におかれましては、システムリプレース等のタイミングで図書館システムへのOAI-PMH実装をご検討ください。国立国会図書館サーチとのOAI-PMH連携に関する説明は、下記ページでご覧いただけます。

国立国会図書館サーチについて > 国立国会図書館総合目録ネットワークデータ提供館の方へ
<https://iss.ndl.go.jp/information/renkei/somoku/>

4 MARCについて

利用MARC (のべ)

TRC-MARC	58
自館作成MARC	57
JAPAN/MARC	27
NS-MARC（日販）	3
トーハンMARC	10
NACSIS-CAT	13
その他	3

5 地域・県域横断検索システムについて（データ提供館への設問）

地域・県域横断検索システムの提供又は計画の有無

提供又は計画している	48
提供又は計画していない	13
回答不可	1

地域・県域横断検索システムのベンダー

富士通	25
カーリル	10
NEC	4
NTTデータ九州	4
その他	5

6 データの提供方法について（データ提供館への設問）

書誌データ抽出時の、和図書以外の絞り込み条件指定の有無

指定している	23
していない	39

更新データ転送の自動化

（国立国会図書館サーチへのデータ提供方法がFTPまたはHTTP-GETの館への設問）

自動化している	4
手動で行っている	5
その他	1

更新データ転送の頻度

（国立国会図書館サーチへのデータ提供方法がFTPまたはHTTP-GETの館への設問）

毎日	0
毎週	4
隔週	0
毎月	2
年に数回	1
その他	3

7 総合目録ネットワークへのデータ提供全般に関する主なご質問・ご意見

毎回、データ提供した書誌の登録・更新した件数の通知は届くが、自館で書誌作成した件数と大きく違う件数が報告されたときなど、どのような書誌が登録・更新されたのかを知りたい場合がある。具体的な書名などを知る方法はあるか。

(国立国会図書館の回答)

自館のOAI-PMHでリクエストすると、おおよそどの程度の件数が出力されているかや、対象となる書誌データをご確認いただくことができます。その結果が、書誌作成した件数と大きく異なる場合は、事務局までお問合せください。

データ提供館において、現在、総合目録ネットワークに提供している書誌データの件数（総数、基本書誌数）の確認を希望される場合は、事務局までお問い合わせください。なお、ご確認いただける数値は概数であり、同定処理等の関係で、実際の提供データ数とは異なる可能性がありますので、あくまで参考値として組織内部でご参照ください。

「自館のみの所蔵となっている書誌の一覧」や、「自館所蔵資料で国立国会図書館デジタルコレクションに画像登録があるものの一覧」といったデータが取得できれば便利かと思われる。

(国立国会図書館の回答)

現状のシステムでは対応が難しいため、今後、機能改善の検討にあたり参考とさせていただきます。

アンケートへのご協力、誠にありがとうございました。
いただいたご意見は、今後のゆにかねっと運営に活用いたします。
今後ともどうぞよろしくお願いいたします。